

梶田先生と振り返る思い出の一コマ

Vol.26

都幾川をはじめとする清流が流れ、比企丘陵の豊かな緑に囲まれた東松山市には、かつてたくさんのホタルが自生していました。しかし、時代の流れとともに自然環境が変化し、ホタルは減少していきました。

そこで、1999(平成11)年度に市民による検討委員会が「ホタルの生息実態調査結果」と「ホタルの里づくり基本方針」を市に提出し、それを基にホタルの里づくりが始まりました。

現在、東松山市には大岡・唐子地区などに12か所以上のホタルの生息地があるよ。



ホタルの里づくり協力が草刈りなどの保全活動を行って、ホタルが舞う美しい風景を守り続けているんだよ。

ホタルの里づくり

1999(平成11)年頃



キャラクター紹介

市内の小・中学生に配布された学習漫画『漫画でわかる 梶田隆章先生とニュートリノ』のキャラクターたちです。

ニュートリノ三兄弟



電ちゃん ミューやん タウっち

梨花(姉)



歩(弟)



梶田隆章先生



東松山市生まれ。東京大学宇宙線研究所教授。1998年にニュートリノ振動の発見を発表。2015年にノーベル物理学賞を受賞。

ちょっと

より道

たかさか し みんかつどう みやはな
高坂市民活動センター(宮鼻)

高坂市民活動センターは、坂戸方面に向かう国道407号沿いにある曲線の構造が特徴的な建物で、総合会館や唐子小学校体育館なども手掛けた白江龍三氏が1994(平成6)年に設計したものです。

センター内には194席のホールをはじめとして、研修室、和室・茶室、会議室、工芸室、クッキングルームなどがあり、様々なサークルや地域団体が活動しています。また、センターでは毎年各種教室を開催しており、昨年度は高坂地区の伝統料理であるすまんじゅうづくり教室等を開催しました。

毎年8月に納涼盆踊り大会、10月に文化祭が開催され、地域住民の交流の場にもなっています。



交通：東武東上線「高坂駅」東口から南東方向に徒歩約20分
所在地：宮鼻860番地2
☎34-3730 34-3845
開館時間：午前9時～午後9時30分
休館日：年末年始(12月29日～1月3日)



すまんじゅうづくり教室



高坂地区文化祭